

おだわらを拓く力
ニュースレター
Powers!

知ってる？

新しい小田原

加藤市長と一緒に創る

新しい地下街、
来秋オープンへ！

市内企業が7割以上を占める出店者はほぼ決まり、国からの4億円以上の財源補助も確定しました。

市議会9月定例会で工事予算が承認され、いよいよ施設整備が始まります。

今後は、年間350万人の駅利用者を行街なか及び市内各地へと回遊させるタウンカウントー機能の確立や、市民団体の皆さんとも連携した地下街空間での多彩な賑わいづくり、そして周辺商店街と一体的な活性化の仕組み作りを進めます。



地下街は中心市街地や街なかへの回遊拠点に

着々と進行、
再生可能エネルギー

震災後、国内でも先進的に動いてきた取り組みの成果として、昨年12月、市内企業の皆さんの出資により、「ほうとくエネルギー(株)」が誕生。市でも小学校などの屋根を使った太陽光発電事業を展開中です。

太陽光に続き、久野川や荻窪用水を活用した小水力発電、地

域が豊富に産する森林資源を活用した木質バイオマス発電の実現に向けた作業も進んでいます。更に、再生可能エネルギーの普及に向けた条例制定を目指しています。



「通販生活」WEB版に掲載され、話題に

10万人の
避難場所を確保

3・11以降、海拔10m以下の地域に住む市民の皆さんと協力し、作業を進めてきた結果、近隣の高台、小学校などの公共施設、ご協力頂いた民間建築物なども合わせ、対象地域の人口を超える10万人分以上の避難場所を確保できました。避難ルートを確認した地図も地域ごとに完成しています。

また、災害時には市内全域が同時に被災する状況を想定し、今年度は川東地区の11の連合自治会にて広域避難所の同時開設訓練を行いました。いずれは全市一斉に行う予定です。

市長
写真館



小田原出身のロックバンド・藍坊主の凱旋ライブ前のひとコマ。(音源はすべて太陽光！)



飯泉橋西岸にできた国内最大規模のアマゾン小田原 FC 内覧会で記者会見に出席。



「おだわら木材流通センター」開所式。木材関連の取り組みにご尽力頂いた皆さんが勢揃い。



第4回 自治体トップマネジメントセミナー
自治体経営の全体最適実現の道のトップの役者

日本生産性本部でこれからの自治体経営の在り方について講演。パネラーとしても登場。



相馬の皆さんと再会。大震災後、報徳のご縁で相馬市への支援が続き交流が深まる。



市民に開かれた図書館や、フルーツを活かした経済活性化を学ぶに小布施町を訪問。町長と。



農業と福祉の連携に向けて京丸園(株)(浜松市)の水耕栽培施設を訪問。